

【大学・専攻等名】

千葉大学・園芸学研究科環境園芸学専攻

【事業名】

健康植物科学コンソーシアムによる若手研究者育成プログラム

【事業概要】

「健康植物科学」は現代社会が持つ様々な問題点について、「植物」が果たしうる役割を明確化し、これらの利活用方法を開発拡大することにより解決し、「人」が健康で健全な生活を維持できる「持続可能な生活空間」を構築しようとする新領域の研究分野である。本計画は「健康植物科学」の共同学位システムを中心とした、国際連携研究者育成プログラムの確立とカリキュラムの開発を実現するために、「心身の健康維持」に関する複層的コンソーシアムを形成し、協定機関に博士前後期学生を派遣して、それぞれの教育研究機関が持つ、「身体健康維持」あるいは「精神健康維持」に関わる研究分野の共同研究を推進することで、若手研究者を育成し相互交流を推進することを目的とする。

植物資源は、地域により構成や特性や利用方法が大きく異なる。対象となる若手研究者は、日本・中国・東南アジアというアジアの中でも自然環境の異なる地域において、研究展開や利用実態を体験することで、植物資源に対する見方が大きく広がると同時に、変動する地球環境条件下で人の「心身の健康」を維持するために植物資源をどのように利用していけばよいか、という明確な研究視点を持つことができるようになる。また本事業は、米国の協定機関であるアリゾナ大学、ワシントン大学と連携して大学院生を派遣し研究交流を行うことで、研究手法のみならず文化・生活習慣に関して、アメリカの視点からもアジアを見ることのできる多様な判断力を身につけ、国際的に活躍できる若手研究者を育成することを目標としている。

【協力機関】

千葉大学・薬学研究院

千葉大学・環境健康フィールド科学センター

【海外パートナー機関の名前・専攻等名及び所在地】

マヒドン大学・理学部大学院（タイ・バンコク）

清華大学・建築学院（中国・北京）

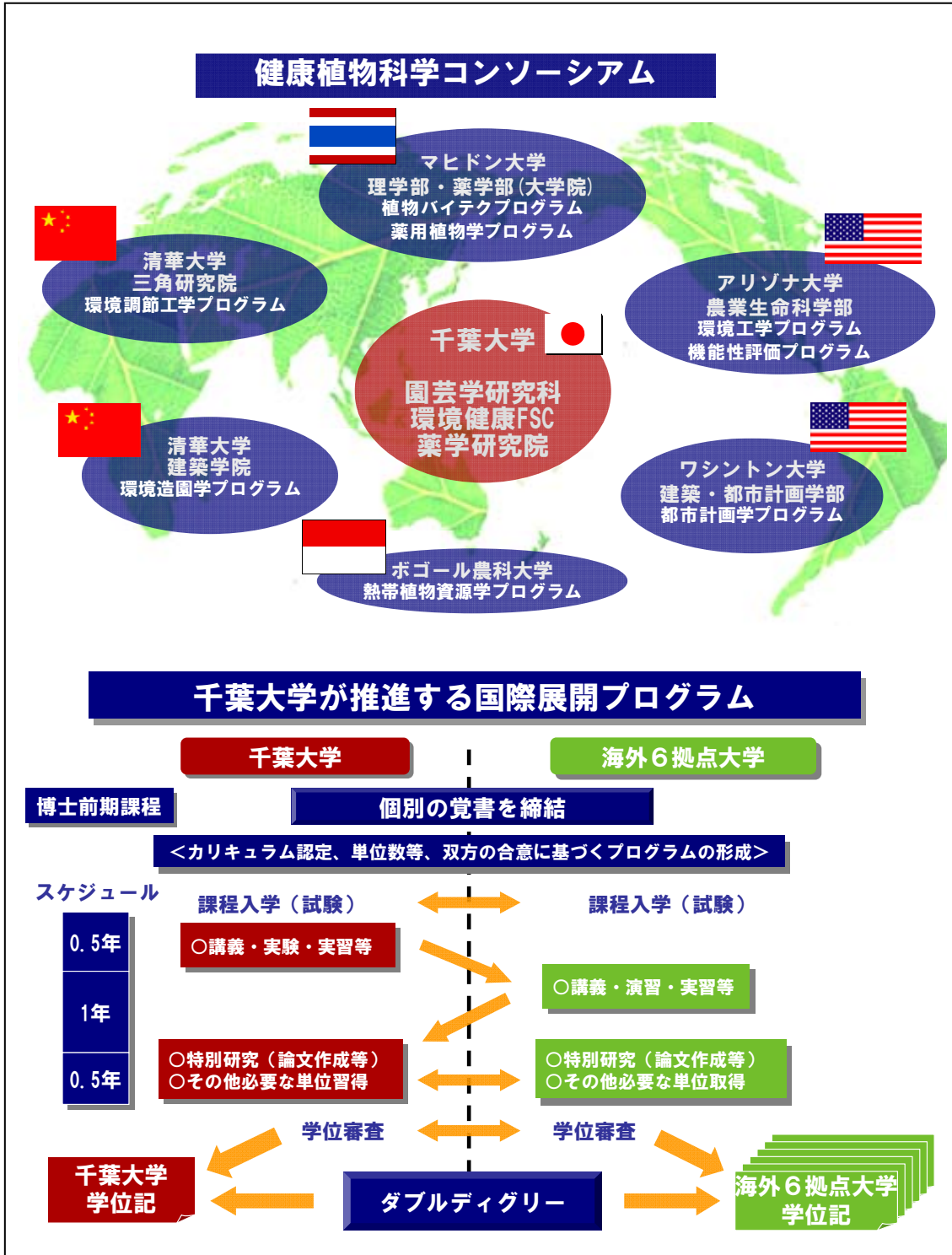
ワシントン大学・都市・建築学部（アメリカ・シアトル）

アリゾナ大学・農業生命学部（アメリカ・ツーソン）

清華大学・浙江清華長三角研究院（中国・浙江省嘉善市）

ボゴール農科大学・農学部（インドネシア・ボゴール）

【事業の概念図】



【本事業に関する問い合わせ先】

松戸市松戸 648 千葉大学園芸学研究科・教授 三位正洋
047-308-8706 047-308-8720 miim@faculty.chiba-u.jp